

## 平成 29 年度 第 4 回札幌市入札・契約等審議委員会の審議概要

### 1 開催日時

平成 30 年 3 月 14 日（月） 10 : 00 ~ 12 : 00

### 2 開催場所

札幌市役所本庁舎地下 1 階 3 号会議室

### 3 出席者

(1) 委員

高野委員長、阿部委員、遠藤委員、武者委員

(2) 札幌市職員

財政局長、財政局管財部長、財政局工事管理室長、財政局契約管理課長、財政局工事契約担当課長、財政局技術管理課長、財政局建築設備検査担当課長 他 9 名

### 4 次第

(1) 開会

(2) 抽出工事等の決定・審議

(3) 報告事項

平成 29 年度中に実施した制度改正について

(4) 閉会

### 5 審議概要

(1) 抽出工事等の決定・審議

ア 北光 29 号線（東 9 丁目線～北 23 条線間）ほか 2 線路線測量（価格競争方式）

【委員長】 「資格保有者の育成状況」や「継続教育（CPD）の取組状況」など任意項目となっている評価項目は、どのように適用するのか。

【札幌市】 任意項目については、原則すべて選択している。総合評価落札方式の評価項目を決定する際は、学識経験者の意見聴取を行っている。工事の特性等により任意項目を選択しない場合は、学識経験者に理由を説明して了承を得ている。

【委員】 継続教育の評価区分を細分化し、新たに推奨単位の 2 分の 1 以上としたのは、どういう基準で決めたのか。

【札幌市】 推奨単位までは取得できなくても、継続教育の取組みが促進されるよう、推奨単位の2分の1以上取得できれば評価している他官庁を参考に定めた。

【委員】 次年度、一括審査による総合評価落札方式は、どの程度の件数を予定しているのか。

【札幌市】 一括審査による総合評価落札方式は、工事と測量業務を合わせて90件程度を予定している。また、測量業務では、総合評価落札方式を全体で15件程度、そのうち、10件程度を一括審査で予定している。

イ 東区苗穂地区ほか電柱共架式LED街路灯設置工事ほか6件（総合評価落札方式一括審査Ⅱ型）

【委員】 工事によって、高い金額で入札し、意図的に落札しないようにしている企業があるのは、どのようなことが想定されるのか。

【札幌市】 土木積算を使っている工事は、積算単価が公表されているため、正確な金額の積算が可能である。高い金額で入札するのは、積算精度を確認しているのではないかと想定される。

【委員長】 工事を開札する順番が、市の組織順ということは、落札した企業の中で技術評価点の低い企業が、いつも同じ区の工事をするということになるのか。各区の公平性を考えると、開札する順番をランダムに変える方法にしたほうがよいのではないか。

【札幌市】 価格競争方式と比べ、総合評価落札方式の落札者は工事成績点が高い傾向にあり、しゅん功検査の結果、各区の成績点について大きなばらつきはない。区の順番をランダムに変える方法については、特に発注部局から意見はなく、発注部局の意向も聞きながら検討するか考えていきたい。

ウ 月寒東小学校校地整備工事（総合評価落札方式）

【委員】 この工事は人気がないから入札参加者が少ないのか、もしくは人材育成型が難しいということで入札参加者が少ないのか。

【札幌市】 小学校の校地整備工事は、決まった敷地内でやる工事であり、現場の安全管理が比較的簡単な工事であるため、若い技術者でも十分施工可能である。人材育成型は、配点が若手及び女性の技術者に特化しており、加点が見込めないため、入札参加を敬遠する傾向があると思う。

【委員】 外国人労働者の雇用に加点するというのはどうか。実際に技能実習生を受け入れている企業も増えていると聞く。今後の建設業は外国人労働者なしで維持できるとは思えない。

【委員長】 技術者と技能者を分けて考える必要がある。外国人の技術者の場合は、外国で取得した資格について、日本での活用方法に課題がある。技能者の多くは下請企業に入職したり、技能研修生として一時的に従事する場合がある。

【札幌市】 市内の外国人労働者の実態を把握し、中長期的に検討していく。

エ 富丘小学校ほか2校煙突改修工事（価格競争方式）

【委員長】 制度改正後、予定価格の上限と最低制限価格の下限から外れて再度入札を2～3回外れた案件は他にもあるのか。

【札幌市】 12月以降、数件発生している。

(2) 報告事項

【委員】 札幌市は積雪寒冷地であり、余裕期間制度や週休2日の導入は、札幌市内では難しいのではないかと。

【札幌市】 今、試行実施しているのは、早期発注分で、秋頃には終わる工事に適用している。余裕期間制度の試行工事は、受注した元請企業へのヒアリングを予定しており、週休2日試行工事は、受注した元請企業へのアンケート調査を予定している。検証結果をみながら、次年度以降の件数拡大を検討したい。

【委員長】 週休2日試行工事について、月報等だけで確認するのか。職員が出向いて、本当に閉所しているかを確認することは難しいのか。

【札幌市】 今のところは月報等の書面で確認する予定である。実態を見ながら、必要に応じて、現地に出向いて確認することも今後出てくる可能性がある。